

# ホタテガイ採苗速報

## 採苗器投入は4月末～5月初めの見込み、採苗器の準備を多めに

令和4年4月16～19日に陸奥湾44定点で第3回湾内一斉ラーバ調査を行ったので、その結果をお知らせします。

### 1 ホタテガイラーバの出現数と大きさ

各湾のホタテガイラーバ出現数の推移と殻長組成は図1、3～6、各海域の出現数は表1、図2のとおりです。

ラーバの出現数は西湾平均で1,505個/m<sup>3</sup>と平年値(過去10年の同時期の平均値)2,544個/m<sup>3</sup>より少なく、東湾平均で3,175個/m<sup>3</sup>と平年値7,545個/m<sup>3</sup>よりかなり少ない状況です。

200ミクロン以上のラーバの割合は、西湾平均で48.6%、東湾平均で67.8%、260ミクロン以上の割合は西湾平均で9.9%、東湾平均で15.3%でした。

### 2 海況

水深15m層の4月第3半旬平均水温は、青森プイでかなり高め、平舘プイと東湾プイでやや高めとなっています。

### 3 ムラサキイガイ等ラーバの出現状況

各海域のムラサキイガイとキヌマトイガイのラーバの出現数は図7、8、各湾の出現数の推移は図9～12のとおりです。

ムラサキイガイラーバの出現数は、西湾平均で191個/m<sup>3</sup>と平年値224個/m<sup>3</sup>よりやや少なく、東湾平均で434個/m<sup>3</sup>と平年値322個/m<sup>3</sup>より多い状況です。キヌマトイガイラーバの出現数は、西湾平均で228個/m<sup>3</sup>と平年値263個/m<sup>3</sup>よりやや少なく、東湾平均で1,092個/m<sup>3</sup>と平年値994個/m<sup>3</sup>とほぼ同じ状況です。

ヒトデのラーバは全湾で出現していません。

### 4 試験採苗器等への付着状況

4月12～19日の7日間のホタテガイの付着数は、水産総合研究所の久栗坂実験漁場で8個/袋、川内実験漁場で480個/袋でした。4月10～18日の8日間の青森市水産振興センター(2層平均)では奥内沖で8個/袋でした。

また、キヌマトイガイの付着数は、川内実験漁場で13,568個/袋とかなり多い状況です(表2)。

### 5 今後の見込み

採苗器投入の目安は200ミクロン以上のラーバが全体の50%に達した時期です。

西湾、東湾ともに採苗器投入適期となりましたが、試験採苗器へのホタテガイ付着数よりムラサキイガイ、キヌマトイガイの付着数が多いことから採苗器投入は4月末～5月初めになる見込みです。

全湾でホタテガイラーバ出現数が平年より少ないことから採苗器を多めに準備してください。

採苗器投入時期については、今後の情報を参考にしてください。

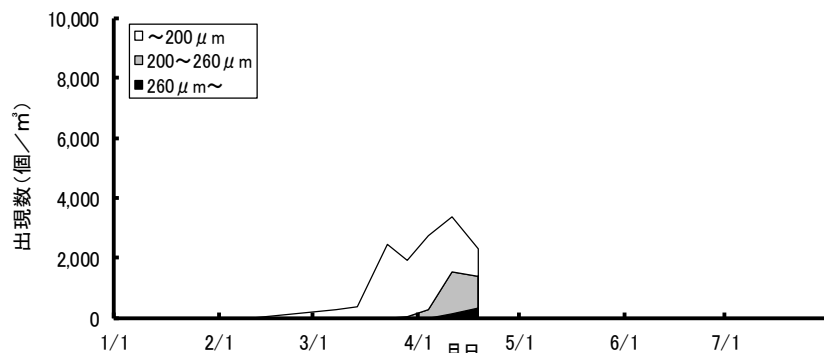


図1 全湾におけるホタテガイラーバ出現数の推移

表1 地先別におけるホタテガイラーバの平均出現数

	全出現個数	200ミクロン以上		260ミクロン以上	
		個数	割合	個数	割合
平舘	5,409	3,502	64.7%	951	17.6%
蟹田	2,106	1,113	52.9%	242	11.5%
蓬田村	484	50	10.3%	0	0.0%
後潟	1,747	620	35.5%	38	2.2%
奥内	451	38	8.3%	0	0.0%
油川	239	88	36.8%	0	0.0%
造道	402	163	40.5%	0	0.0%
原別	289	63	21.8%	0	0.0%
久栗坂	414	100	24.2%	0	0.0%
土屋	76	13	17.1%	0	0.0%
茂浦	940	245	26.0%	0	0.0%
浦田	890	45	5.0%	0	0.0%
東田沢	1,511	597	39.5%	92	6.1%
小湊	11,490	6,964	60.6%	1,763	15.3%
清水川	366	0	0.0%	0	0.0%
野辺地町	9,424	7,208	76.5%	1,604	17.0%
横浜町	616	456	73.9%	147	23.8%
むつ市	1,017	684	67.2%	25	2.5%
川内町					
脇野沢	1,519	547	36.0%	33	2.2%
西湾中央	1,718	1,141	66.4%	245	14.3%
東湾中央	3,168	2,322	73.3%	588	18.5%
西湾平均	1,505	731	48.6%	150	9.9%
東湾平均	3,175	2,154	67.8%	487	15.3%
全湾平均	2,302	1,410	61.2%	311	13.5%

個数の単位：個/m<sup>3</sup>

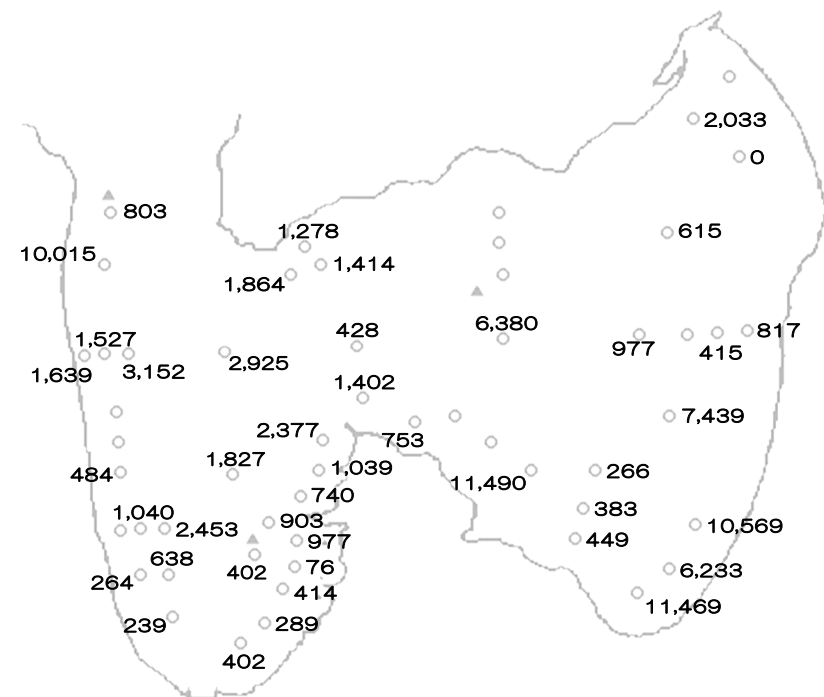


図2 調査地点別におけるホタテガイラーバの平均出現数(個/m<sup>3</sup>)



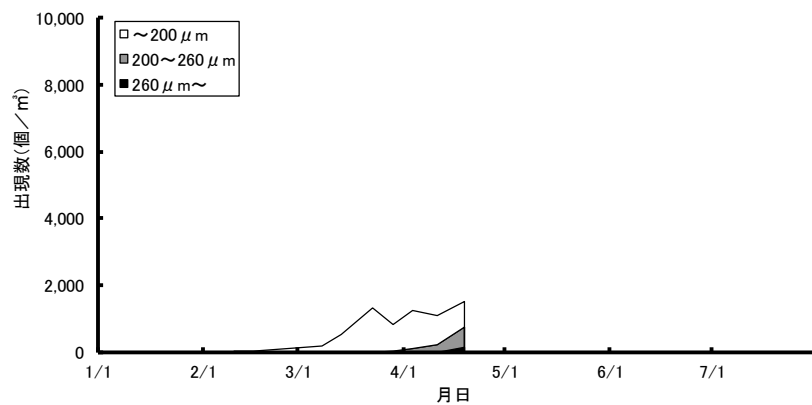


図3 西湾におけるホタテガイラーバ出現数の推移

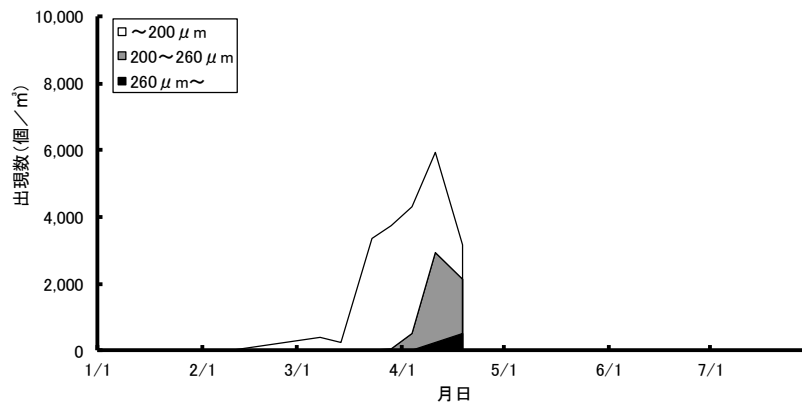


図4 東湾におけるホタテガイラーバ出現数の推移

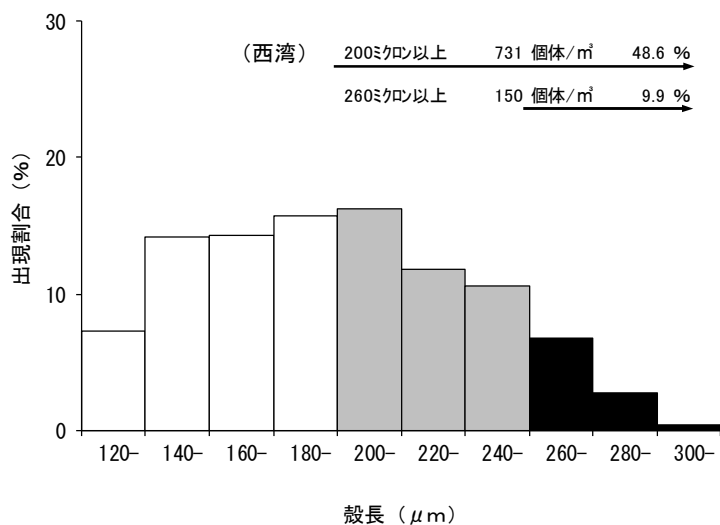


図5 西湾におけるホタテガイラーバの殻長組成

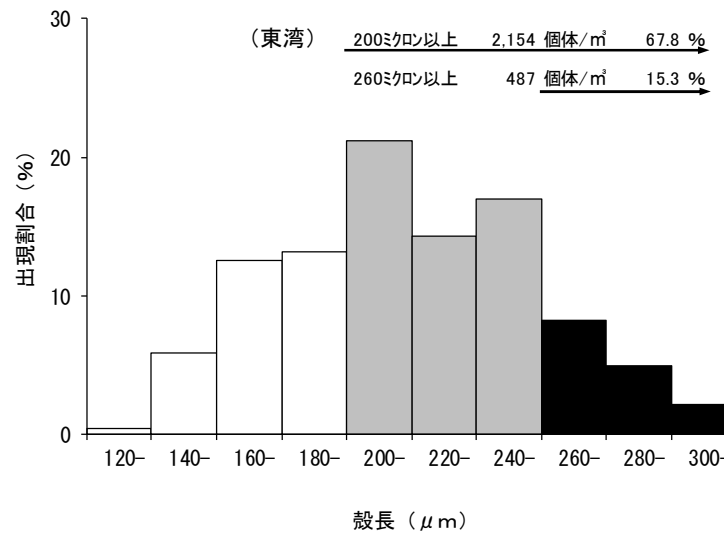


図6 東湾におけるホタテガイラーバの殻長組成

表2 各地点の試験採苗器等への付着状況(単位:個/袋)

調査場所	水深(m)	投入	引揚	日数(日)	ホタテガイ	ムラサキイガイ	キヌマトイガイ	ヒトデ	ウミセミ*
水産総合研究所									
久栗坂実験漁場	15	4/12	4/19	7	8	44	16	0	0
川内実験漁場	15	4/12	4/19	7	480	1,216	13,568	0	0
青森市水産振興センター(奥内)	15	4/10	4/18	8	2	56	0	0	0
	25	4/10	4/18	8	14	100	11	0	0
	平均				8	78	6	0	0

\*袋の中のウミセミ個体数

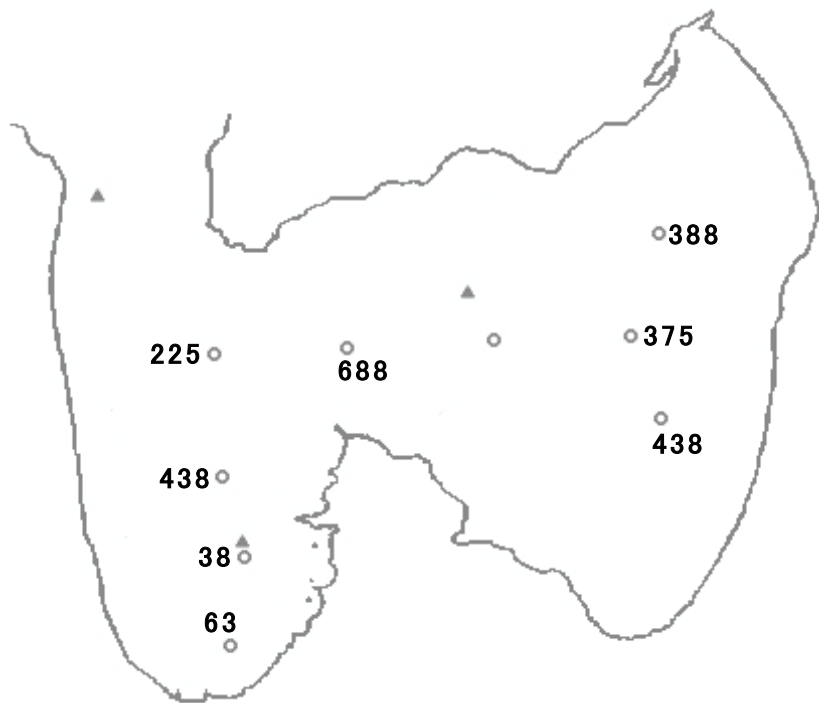


図7 調査地点別におけるムラサキイガイラーバの平均出現数 (個/m³)

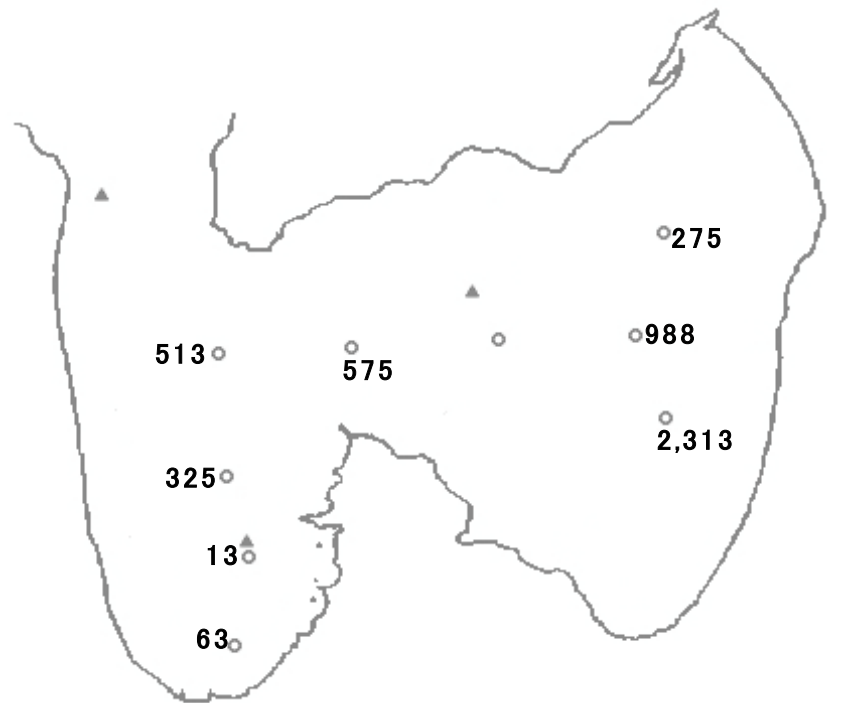


図8 調査地点別におけるキヌマトイガイラーバの平均出現数 (個/m³)

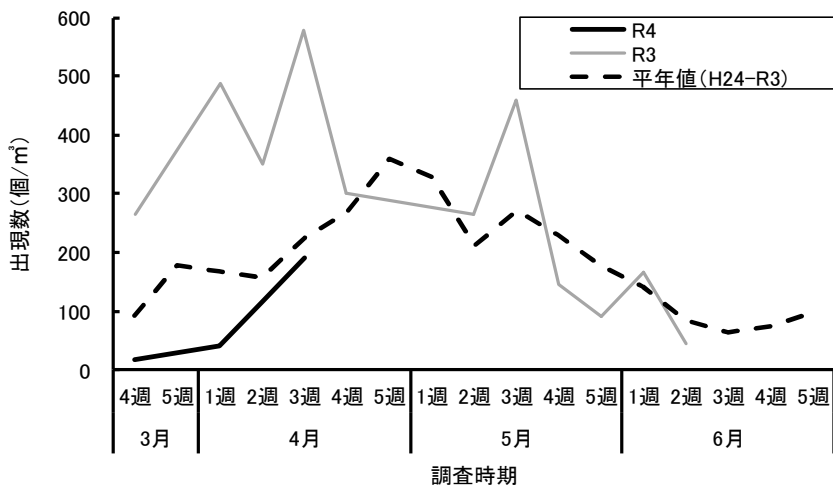


図9 西湾におけるムラサキイガイラーバ出現数の推移

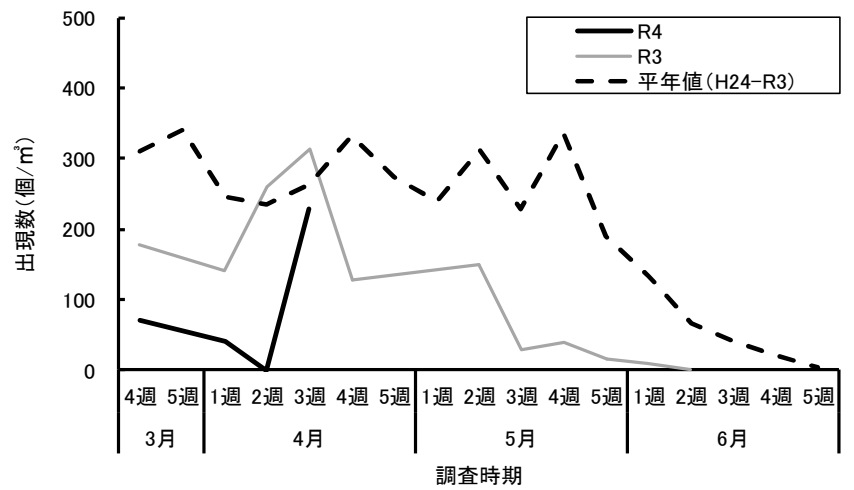


図10 西湾におけるキヌマトイガイラーバ出現数の推移

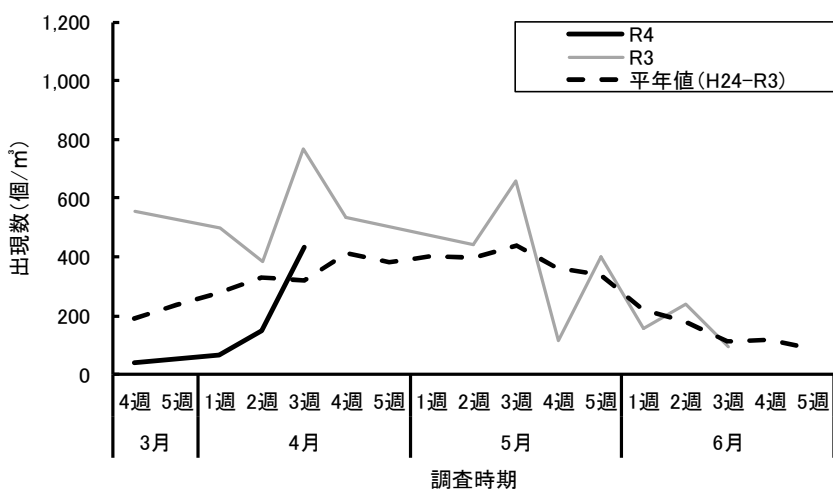


図11 東湾におけるムラサキイガイラーバ出現数の推移

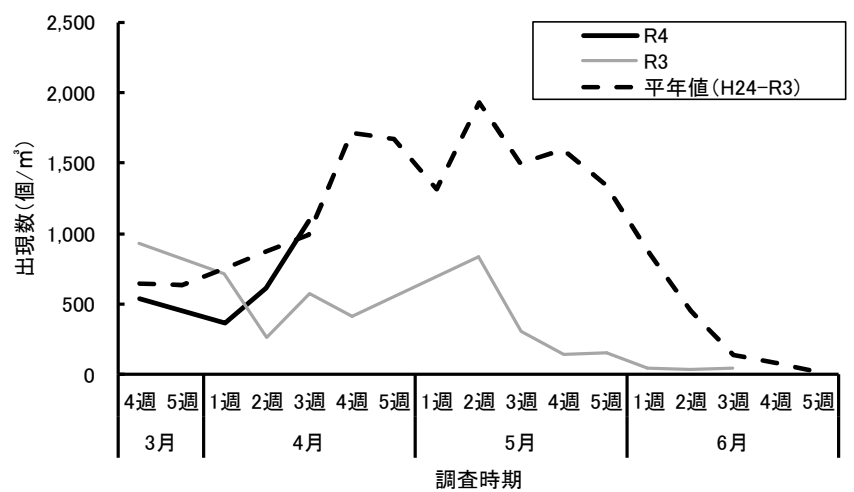


図12 東湾におけるキヌマトイガイラーバ出現数の推移

※図9~12 週の始まりは日曜日で算出